



2019年8月20日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

株式会社日本旅行

**【損保ジャパン日本興亜×日本旅行】  
災害発生時における緊急配備体制に関する業務委託契約を締結しました  
～より迅速な保険金お支払い体制の構築に向けて～**

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、株式会社日本旅行（社長：堀坂 明弘、以下「日本旅行」）との間で、グループ会社で旅行手配の業務を実施している日宝株式会社（社長：松広 清、以下「日宝」）を通じて、災害発生地区への緊急配備体制に関する業務委託契約を2019年6月7日に締結しました。

**<業務委託締結契約締結の概要>**

1. 背景

- ・損保ジャパン日本興亜では、災害発生時にいち早く保険金をお支払いするため、災害発生地区へ全国から社員（以下「応援要員」）を派遣するなど、全社を挙げた取組みを実施しています。
- ・一方で被災地区では、応援要員用の宿泊施設確保などの業務が発生し、対象施設の情報集約やそれに基づく配備など、保険金支払い体制の構築について改善余地がありました。
- ・そこで、より迅速かつ効率的な宿泊施設の手配を実現するため、今般、日本旅行と、日宝を通じて業務委託契約を締結しました。

2. 業務委託契約の概要

- ・災害発生地区における宿泊施設の手配に際して、日宝を窓口とした宿泊施設手配のスキームを構築しました。これにより日宝から委託先である日本旅行を通じた宿泊施設の迅速な手配が可能となり、宿泊手配ロードの軽減を実現します。
- ・日本旅行においても、災害発生時には「災害時手配コントロールセンター」（東京・名古屋・大阪）を設置し、適時適切な保険金お支払い体制の構築にむけたサポートを行っていきます。

3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も日本旅行と連携・協力し、災害発生時の迅速・適切な保険金のお支払い実現にむけた取組みをすすめていきます。

以上